ハオチェン・チャン（ピアノ）

Haochen Zhang, Piano

1990年上海生まれ。11歳で上海音楽院に入学し、カーティス音楽院でゲイリー・グラフマンに師事。2009年、第13回ヴァン・クライバーン国際コンクールで史上最年少優勝。以来、その深く繊細な音楽性と大胆な想像力、そして目を見張るほどのテクニックで世界各地の聴衆を魅了している。

すでに世界中の一流音楽祭やコンサートシリーズに登場し、故郷の中国では数々のオーケストラから客演のオファーが絶えない人気で、2013年4月には、ロリン・マゼール指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団との共演でミュンヘン・デビューを果たし、そのチケットは完売となった。デイヴィッド・ロバートソン指揮シドニー交響楽団とは中国ツアーを、トーマス・ヘンゲルブロック率いるハンブルク北ドイツ放送交響楽団とは東京、北京、上海ツアーを行った。さらに、2014年12月には、ワレリー・ゲルギエフ指揮マリインスキー劇場管弦楽団との共演で北京公演を行い、これをきっかけにゲルギエフは自身が芸術監督を務めるモスクワのパスハ音楽祭（イースター・フェスティバル）にチャンを招くことを即決した。

これまでに、フィラデルフィア管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、サンフランシスコ交響楽団、ロサンジェルス・フィルハーモニック、パシフィック交響楽団、カンザスシティ交響楽団、シアトル交響楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、シドニー交響楽団、ロンドン交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、シンガポール交響楽団、香港フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラと共演。